



# 湧き出でよ人材

創立100周年記念碑より

今月のテーマ  
出会い

本部町立伊豆味小中学校

No.5  
R6.5.23  
発行

学校だより

文責 校長 伊波 勉

## 体カテスト

小学生は、体カテストを実施しました。今回は、握力、上体起こし、長座体前屈、50m走・立ち幅跳び、ソフトボール投げの6項目です。1年生から6年生まで、縦割りの3つのグループに分かれ、リーダーを先頭に3か所を順に回りテストを受けていきます。



長座体前屈



ボール投げ



立ち幅跳び



握力



50m走



上体起こし

3か所のテスト会場、それぞれの場所には、小学校の先生だけでなく、中学校の体育科の先生がいます。専門の先生に、遠くまで投げたり、跳んだり、速く走るコツを教えてもらって、年齢の平均値を上回る成績を連発しました。皆さんでした。

中学生の講話を担当してくれたのは、一般社団法人ツクルの大森さんです。その日は私たち伊豆味中の生徒のために、わざわざ那覇市からかけつけてくれました。Society5.0の時代、これからの社会、経済、仕事、為替、DX、AIの急速な進化、遠くない未来“すぐそこ”の話。現在12歳から14歳の伊豆味中の生徒は、その未来をどう生きていくのか？一人一人が考えさせられる、学びの深い講話でした。

1ドル=100円と1ドル=200円の違いでは、私たちの生活にどんな影響がある？



死んでしまったイルカはどうするんですか？(小3 ゆかりさん)



小学生の講話を担当してくれたのは、美ら海水族館でイルカトレーナーのお仕事をしている古網さんです。

病気で尾びれを失ったバンドウイルカの「フジ」に、人工尾びれつけてあげた時のことなど、大変貴重なお話が聞けました。

質問タイムでは、積極的に手をあげ発言し、とても意欲的な姿が見られました。「生まれてどれくらいの時にトレーニングを始めるのですか？」「一番好きなエサは何ですか？」「イルカ同志でケンカするんですか？」「イルカの天敵は何ですか？」「ショーでエサをべって吐き出すのって、どうしつけているんですか？」etc

朝の読書 伊豆味校では、朝会の日を除いて毎朝「朝読書」で一日がスタートします。アカショウビンの声だけが聞こえる中、先生も、児童生徒も一緒に読書です。



## 職業人講話

中学生は、五月十六日(木)に。小学3年生から6年生は、五月二十一日(火)と二十三日(水)、職業人講話を受けました。



広い校地で、職員だけはなかなか手が回らないところを、保護者の方が週末にきれいにしてくれました。小橋川さん、伊野波さん、他たくさんの皆さん、ありがとうございました。